

2024年6月6日

レスリング「明治杯 全日本選抜選手権」で 青柳善の輔選手が優勝

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、レスリング部の青柳善の輔選手（フリースタイル 70 kg級）、木下貴輪選手（フリースタイル 79 kg級）の2名が5月23日～26日に東京体育館で開催された「明治杯 全日本選抜選手権」に出場し、青柳選手が優勝、木下選手が3位に入賞しました。

青柳選手は1試合目で昨年世界選手権 79kg級代表の三輪優翔選手（ALSOK）を8-0で破り、その後の準決勝でも11-0と圧勝、決勝戦へと駒を進めました。迎えた決勝戦は、小川統己選手（東洋大学）との対戦になり、前半は1-0とリード。続く後半では点数を重ね8-1で見事勝利し、2年連続の優勝を果たしました。また、試合内容が評価され、男子フリースタイル最優秀選手賞に選ばれました。

青柳選手は「クリナップという字の重さを感じました。会社の看板を背負っているので、勝ててほっとしました。これで世界選手権の代表に決まったので、今年はそこで優勝したい。」とコメントしました。

木下選手は初戦を5-0で勝利。続く準決勝では2024年アジア選手権王者の高橋海大選手（日体大）と対戦し敗退。気を取り直して挑んだ3位決定戦では、10-0のテクニカルスペリオリティ勝ちで表彰台に上がりました。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しており、これまでにオリンピック選手も輩出しています。現在は3名の選手が活躍しています。また、生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリングの発展に貢献して参ります。



青柳選手（中央）とプレゼンターを務めた柴野常務（左から2番目）



3位入賞した木下選手（右）